

あなたのリウマチレポートを配布しています



京大病院リウマチセンターでは、当センターに通院しているリウマチ患者さんに対して、年に1回秋に「あなたのリウマチレポート」を配布しています。

これは、患者さんに日々の診療で記入してもらっている問診票のデータや血液検査の結果、医師の診察所見などを合わせたリウマチの総合的な活動性(病気の勢い)をグラフにして、患者さん一人一人に対してお渡ししているものです。

(大変申し訳ありませんが、データ抽出の都合上、場合によっては

一部の患者さんに配布できないケースもございますので、ご了承ください。)



※本年度は **11月中旬**から配布を開始しております。

(あなたのリウマチレポート)

レポートの見方

「あなたの関節リウマチの活動性」(左下)について

疼痛関節数: 医師の診察により、圧痛(押すと痛み)関節の数です。

腫脹関節数: 医師からみて「はれている(=炎症がある)」関節の数です。

患者さんの主観的評価: 患者さん本人が「今現在自分のリウマチの調子をどれくらい悪いと感じているか(患者さんが感じているリウマチの程度)」を示した値です。10が「今までで最も調子悪い」、0が「悪く感じるところはない」です。

医師の主観的評価: 担当医師が「あなたのリウマチが今どれくらい悪い状態か」ということを主観的に評価した数字です。10が「今までで最も悪い状態」、0が「リウマチが治った(寛解)状態」です。

身体機能評価: アンケート形式でお伺いしている関節の機能のことです。関節痛やリウマチによる変形が現れていると、日常生活の動作に困難が生じますが、これもあなたの「リウマチの程度」を評価する上で重要で、CRP: 炎症反応で、一般にはリウマチの勢いと相関しますが、かぜや外傷のときにも上がるので、この値だけでリウマチの程度を判定することはありません。

「あなたの関節リウマチの活動性の推移」(右下)について

DAS28: からの28関節の状態を含め、炎症反応と患者さんの主観的評価を含めて計算した「リウマチの勢い(程度)」です。

sDAI: DAS28とは異なる方法で計算した「リウマチの勢い(程度)」です。

	よい(寛解)	ややまあ	もう少し	悪い
DAS28	< 2.6	≤ 3.2	≤ 5.1	> 5.1
sDAI	≤ 3.3	≤ 11	≤ 26	> 26

あなたのリウマチレポート

京大病院リウマチセンター

Kyoto University Hospital 京都大学医学部附属病院

対象期間: ~ 2012/08/22

2012/08/22時点での検査中のリウマチ関連の検査

2012/08/04	生物学的製剤	3錠分2(朝夕)
2012/08/04	既リウマチ薬	2錠分2(朝夕)
2012/08/04	既リウマチ薬A	2錠分2(朝夕)

診察時の所見、血液検査の結果から作成したあなたの関節リウマチの夜表活動性の強さを示すグラフです。数値が高ければ、関節リウマチの活動性が高いことを示します。

※ 目標は左がDAS28で右がsDAIです。

あなたの関節リウマチの活動性の推移(DAS28,sDAI)

あなたの関節リウマチの活動性

